

2-C-3.  
包装資材等削減対策

<NECロジスティクス(株)>

1. 概要

項目	内容
包装資材等削減対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通い箱の使用</li> <li>・グリーン商品(環境負荷の低い素材)の使用、</li> <li>・緩衝材・包装資材の削減、再使用、再資源化、</li> <li>・パレット、コンテナ等の輸送用具の修理、再生による長期使用</li> </ul>
主な対象貨物	精密機器や電気電子部品
導入時期	2000年からスタート

2. 背景(実施理由、狙い、導入の経緯)

1) 実施理由

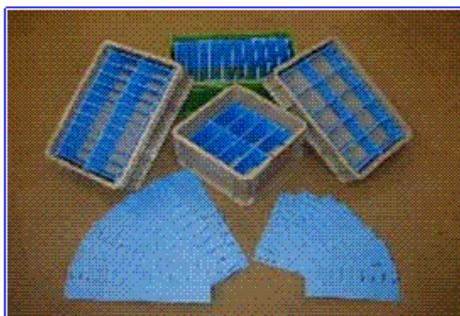
- ・ 包装資材費の低減、包装資材の廃棄処理費の削減、荷傷みの防止、委託元の意向、
- ・ 物流システム全体の見直し

2) 狙い

- ・ コスト削減、環境負荷低減

3. 事業内容

1. TPTレー対応形標準中仕切りの開発



(1)開発コンセプト

- ①製品専用設計から標準パーツ設計への転換。
- ②組み替え、配置換えでニーズに対応。
- ③異なる容器サイズにも対応できる共用化設計。
- ④安価で高品質な素材を選定。
- ⑤耐久性が維持できる設計。

(2)中仕切りラインナップ

- ①TP330シリーズ、TP340シリーズ9種類のTPTレーを中心に標準化設定。
- ②中仕切りは20種類・33パターン組み合わせが可能。

辺指定3用: 8種類  
辺指定4用: 12種類



	U330用	U340用	U350用	U360用	U370用	U380用
300	300 300	300 300	300 300	300 300	300 300	300 300
300	300 300	300 300	300 300	300 300	300 300	300 300
400	400 400	400 400	400 400	400 400	400 400	400 400
400	400 400	400 400	400 400	400 400	400 400	400 400

## 2. 標準集合包装箱の開発

軽量・中量物対応のBOX型集合箱



①ハニカムパレット  
1100×1100



②ベースプレートの下にPPバンドを通す



③内装品箱を搭載



④内装品箱をPPバンドで固定



⑤サイドカバー(スリーブ)  
をセット



⑥トップカバーをセットして  
PPバンドで固定

## 4. 対策効果

- ① 中仕切りも再利用できるようになり、通い箱化が進んだ。
- ② 従来は内装箱と外装箱の間を紙や気泡緩衝材で埋めていたため、納入先で大量のゴミが発生していたが、内装箱をPPバンドで固定することにより、緩衝材が不要となった。

## 5. 課題

- ・ ドイツなどヨーロッパに比べると包装資材の使用量がまだ多い。